



◎道路功績者の表彰

本會道路功績者表彰規程に依り、左の通表彰し關係地方廳に其の傳達方を依頼した。

島根縣

表彰狀一等功績章三ツ組木杯

島根縣修路工夫 宇津川安太

表彰狀二等功績章單杯

島根縣修路工夫 太田喜右衛門

同 池田與市

同 片寄辰三郎

同 岩本彌三右衛門

同 石原房藏

同 島田喜作

愛知縣

表彰狀一等功績章三ツ組木杯

愛知縣修路工夫 木村數之助

同 黒田逢次郎

表彰狀二等功績章單杯

愛知縣修路工夫 後藤廣市

同 柴田磯吉

同 安井鐵一

同 藤村清助

同 矢野坂一

表彰狀 愛知縣西加茂郡藤岡村藤岡第一國民學校少年團

同 同縣海部郡南陽村 南陽少年團

同 同縣丹羽郡大口村 國民學校道路愛護會

同 同縣碧海郡高岡村 高岡少年赤十字團

同 同縣渥美郡二川町 南郡國民學校道路愛護會

長野縣

表彰狀一等功績章三ツ組木杯

同 長野縣道路工夫 宮崎太郎

同 同 本間本治

表彰狀二等功績章單杯 同 小林今朝雄

同 長野縣道路工夫 小林高平

同 同 吉川信一

同 清水 桐 藏

表彰狀 長野縣植科郡植生村 寢時道路愛護會

同 同縣上伊那郡富縣村 北福地道路愛護會

同 同縣北佐久郡輕井澤町 借宿道路愛護會

同 同縣南安曇郡梓村 梓村聯合道路愛護會

同 同縣八坂村 左右道路愛護會

同 同縣下伊那郡上久堅村 道路愛護會

德島縣

表彰狀 一等功績章 三ッ組木杯

德島縣修路工夫 高田 武市

表彰狀 二等功績章 單杯

同 德島縣修路工夫 村田 榮太郎

同 同 佐藤 國雄

同 同 森下 榮二

同 同 松本 春太郎

同 同 原田 定雄

同 同 上野 皇

◎日本出版會の創立

二月十八日公布された出版事業令に基く日本出版會は三月十一日午後一時から早大隈講堂で創立總會を開き出版企畫ならびに事業運営に對する強力な統制指導機關として發足する、最近の用

紙の使用制限強化に伴ひ出版事業者の企業整備は必然的であり既に出版社數社の自發的統合が東京のみでも二百件に達し京都では全出版事業社が五社に統合して全國に範を垂れてゐるが新生の日本出版會にとつてかかる企業整備に對する助成指導は最大の任務をなすもので政府の方針に従つてその合理的な實施を圖るべく會長その他役員が決定次第積極的な動きを示すものと見られる。

なほ同會は舊日本出版文化協會の事業をほゞ繼承するが良書の普及、惡書の絶滅は勿論、町會文庫、隣組同覽制による讀書運動の促進を早急に具體化する意氣込である。尙日本出版會創立總會及日本出版文化協會解散の臨時總會には水野會長の代理として平井幹事が出席した。

◎東京帝國大學總長内田祥三氏

東京帝國大學總長平賀讓男逝去に伴ふ後任は工學部教授内田祥三氏に決定十二日發令された。

東京帝國大學教授 内田 祥三

任東京帝國大學總長

◎近刊圖書雜誌 (寄贈交換)

○都市問題 (第三六卷三號)

○電氣通信學會雜誌 (第二三三九號)

○科學技術動員 (第二卷三號)

○民族學研究 (第一卷二號)

○警察協會雜誌 (第五一三號)

○石油時報 (第七六八號)

○河川 (第二卷三號)

○都市公論 (第二六卷二號)

○大阪商工會議所月報 (第四二九號)

○汎交通 (第四四卷二號)

○鐵道軌道統制會報 (第二卷二號)

○土木雜誌 (第一九卷二號)

○清野謙六郎氏 南方の自動車、道路事情

○水道協會雜誌 (第一一八號)

○土木學會誌 (第二九卷二號)

○港灣 (第二卷三號)

○大阪 (第一九卷三號)

○法律時報 (第一五卷三號)

柳瀬良幹氏 戰時行政運用の諸問題

○土木工業 (第五卷二號)

○自動車三聯會報 (第一卷二號)

○道隆 (第五卷三號)

(山崎博氏) 道路、航空、内水路交通に關する二考察二)

若葉吟社詠草

蝶乗せて野路行く唄の牛車哉
 杉の花散る參道の寂けさよ
 葉末漏る日さし明るし杉の花
 夕焼けの池畔静けし杉の花
 病棟の日射し明るし蝶の來て
 蝶舞へる故郷の山河や夢愉し
 山晴れや蝶舞ひ連れて碧き空
 うばら垣を蝶舞ひ越えぬ夕晴るゝ
 斧入れや陽光に映ゆ杉の花
 人絶へて蝶飛ぶ眞晝静けくも
 蝶追ふてお夏狂へる草野哉
 水露に飛び交ふ蝶や暮れなづむ
 皇軍の首途晴れたり杉の花

○

御社參の昔繪卷や杉の花
 水引の乾く陽の色蝶の來ぬ

東邊僕

同

同 落 邸

同

同

同

靜 風

同

靜 如

農 鳥

翠 山

澤 庵

藝 仙

○

野 狐 禪

同